西菱電機
SEIRYO ELECTRIC

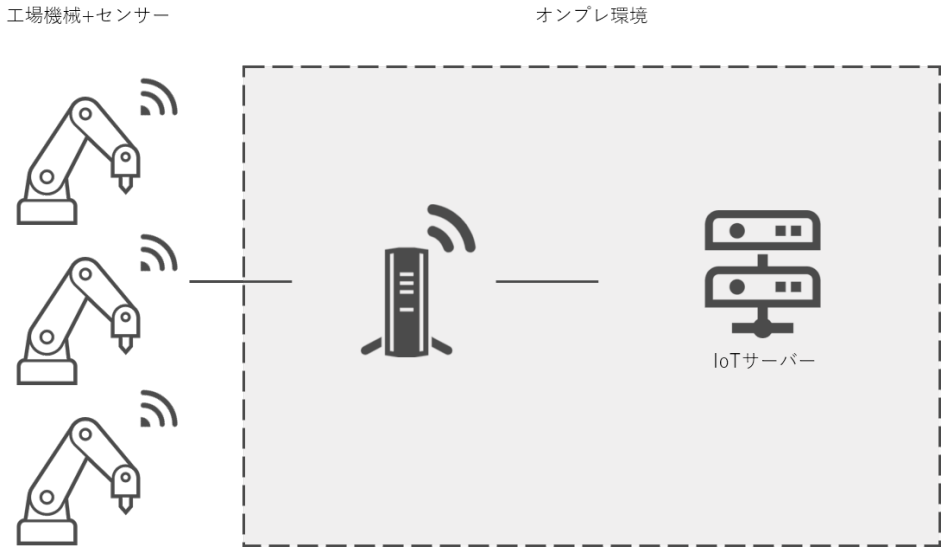
ニュースリリース

2019 年 9 月 18 日
西菱電機株式会社

製造業向けオンプレミス IoT システム提供開始

IT/IoT のシステム開発を手掛ける西菱電機株式会社（本社事務所：大阪府大阪市、代表取締役社長：西井希伊、以下「西菱電機」）は、2019 年 9 月 18 日より、データを外部に出さないような運用が望まれる製造業を対象にオンプレミス IoT システムの提供を開始いたします。IoT によって収集した「個別工程の機械の稼働状況」、「ラインや製造工程先般の機械の稼働状況」などに関するデータを、自社内に設置したサーバーに蓄積することで外部に出さない運用ができ、IoT 導入の課題となるセキュリティを強化することが可能です。

＜構成図＞



■開発背景

経済産業省「2019 年版ものづくり白書」によると、製造ラインでのデータ活用の動きは拡大している一方、IoT 導入にあたっての課題として、「第三者に乗っ取られるリスク」「リアルデータやプライバシー情報の保管」「モノの制御に伴う安全性のリスク」が挙げられています。オンプレミス IoT システムでは、IoT によって収集したデータを自社内のサーバーに蓄積し、データを外部に出さない運用が可能です。

■システム概要

【特長】

✔自社内の閉じたネットワーク環境下でシステム構築および運用ができるので、データを外部に出さない運用が可能であり、セキュリティも強化できます。

✔自社内のサーバーを利用するので、クラウドサービスのように毎月の利用料がかかりません。

✔使用する環境や要件に合わせて最適なシステム構成で提供するだけでなく、より使いやすいアプリケーションへのカスタマイズも可能です。

【機能】
・IoT データ表示機能
　期間：過去 2 時間、過去 24 時間、先週
　表示形式：折れ線グラフ、棒グラフ、表形式
・IoT データ収集・蓄積機能
・情報共有機能（掲示板）

【提供内容】
・IoT サーバー
・IoT 機器
・ソフトウェアライセンス

【カスタイマイズ例】
・IoT 機器（センサー、ゲートウェイ）の新規開発
・収集したデータの指定ファイルへの出力
・アプリケーションデザインの変更

■「Seiryo Business Platform (SBP)」とは

「Seiryo Business Platform（SBP)」では、「IT で仕事をポジティブに、そして生活を豊かに」をアウトカムとして、業務効率化や生産性向上のためのサービスを提供しています。例えば、産業機械の稼働状況の可視化、圃場の環境の可視化、社内の屋内環境の可視化などの IoT サービスや、日報・業務報告アプリ「Check-in（チェックイン)」、IP トランシーバーアプリ「Transceiver（トランシーバー)」、インカムアプリ「Incom+（インカムプラス)」などのコミュニケーションサービスをご利用いただけます。

■「Seiryo Marketplace」とは

Seiryo Business Platform に関連する製品やサービスをオンライン上で購入することができます。導入事例、カタログなど Seiryo Business Platform に関する情報がいつでも入手できる他、今後は、開発者ブログやホワイトペーパーの掲載など、IoT や業務効率化に関する役立つ情報を発信していきます。
オンラインストア URL：https://marketplace.seiryoelectric.com

【本件に関するお問い合わせ先】
西菱電機株式会社　本社事務所：大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル
広報グループ（本社事務所）TEL：06-6345-4160
事業開発本部（東京支社）　TEL：03-5777-3944　E-mail：info@cs.seiryodenki.co.jp